

ついに、川越市にも人口減少の波が迫る。

川越市政研究報 1

川越市の今の人口が何人か
知っていますか？

今後も川越市の人口は
増え続けていけるでしょうか？

20年後には、日本国内の
市町村の約半数が人口減により
消滅するという予測を
知っていますか？

川越市の現在の人口は約 35 万人。※住民基本台帳人口の統計
ここ 40 年で着実に増加の一途を辿ってきました。

一方で、日本国内では人口減少・高齢化が進んでいることはみなさんご承知のことかと思えます。

これまで、人口減少の実感が薄かった川越ですが 2015 年以降は大きな人口減少が見込まれています。

また、元総務相の増田寛也氏と日本創成会議・人口問題検討分科会が、2040 年には人口減の影響で国内市町村の約半数が消滅すると発表。国会内でも重要課題として話題になっています。

※大きな推計だとの論調もありますが、意識すべき問題だと考えます。

市町村は、生き残りをかけ、これまで以上に高度な地方自治を推進していかななくてはなりません。

人口減少問題への提言。

【東京一極集中に歯止めをかける】

人の流れを変える際に国政で議論される地方における人口の「ダム機能」を発揮し、新たな集積構造を構築。

【コンパクトな拠点とネットワーク形成】

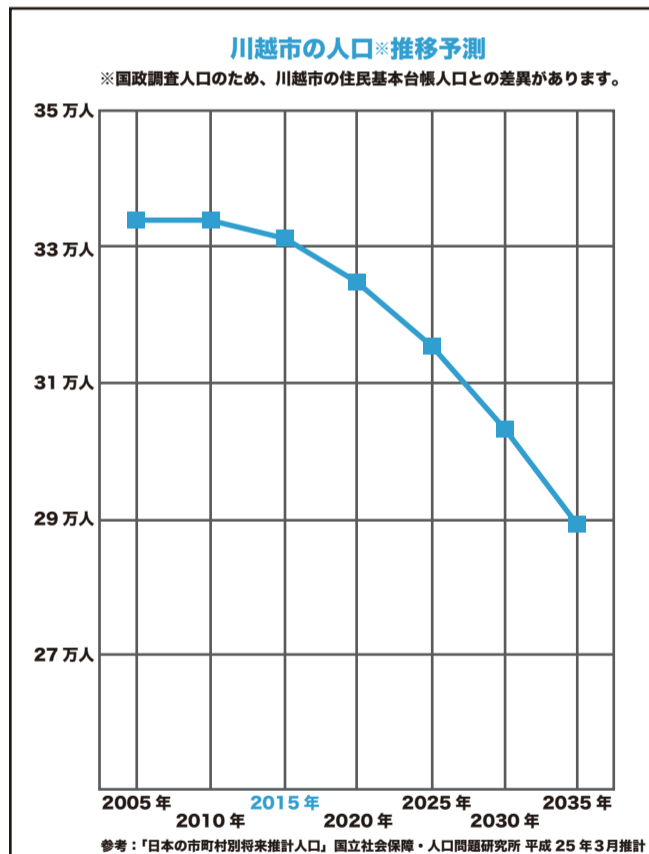
新たな集積構造は人・モノ・情報が効率的・効果的に行き交い、安心して暮らせる町に繋がります。

【生みやすく・育てやすく・住みやすく】

人口減少に拍車をかけるのは人口流出です。待機児童の早期解決や雇用の創出等、皆が住みやすい町へ。

【良く知り、良くわかる、愛着のある町へ】

良く知り、良くわかれば愛着が生まれ、安心できる。愛着を生むにはまず、知ってもらうことが第一歩。



樋口なおき Naoki Higuchi プロフィール

- 昭和58年2月23日、川越市脇田町生まれ
- 川越市立中央小学校 (FCミドル所属)
- 川越市立第一中学校 (バスケット部 部長)
- 西武学園西武文理高等学校 (バスケット部)
- 明治大学 商学部 卒業
- (株)博報堂など、民間企業で社会を学ぶ
- 2011年川越市議会議員選挙に挑戦し 惜敗

- 選挙後、政治を学び直すため、仕事をしながら 明治大学 公共政策大学院に入学
- 2015年3月卒業 公共政策修士 (専門職) 取得 予定
- 衆議院議員※秘書 (公設) として採用され、国政の現場で学ぶ ※西岡新 代議士 (愛媛2区)
- 川越まつりには、脇田町の山車の曳き手の会「葵家康会」の一員として参加しています！

川越生まれ川越育ち。

無所属

〒350-1122 川越市脇田町13番地15
電話：049-224-2844
携帯：090-5323-7284
ホームページ：http://higuchinaoki.jp

樋口なおき

検索